

# ゆい育成だより

令和4年(2022年)  
3月22日(火)  
第137号



由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会(由井第一地区 地子連)



これからの子ども会

由井第一地区地子連会長  
酒井 敬夫

令和3年度においても、地域の皆様方の温かいご指導ご支援により、由井第一地区地子連の子ども会育成活動を実施できたことを、心より御礼申し上げます。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、活動計画を思い通りに進められず、十分な育成活動はできませんでした。但し、ぎりぎりまで役員会で議論を重ねながら、慎重かつ冷静に野外活動、クリスマス会などを実施し、少人数ではありましたが、子ども達に楽しんでいただけたと思っています。

令和4年度は、この経験を活かし、従来通りのサブリーダー研修会のカリキュラムをベースに実施計画を立て、子ども会育成を行っていきたいと思っています。また、子ども会の活動をより多くの方に知ってもらうためのPR活動も、合わせて進めていきたいと思います。

まだまだ新型コロナウイルスの感染拡大はあるかもしれませんが、子ども会活動は、集団活動や遊びを通して色々なことを学べる大切な活動です。我々は、社会情勢や安全に配慮しつつも、可能な限りのイベント企画を進めつつ、時には勇気をもって自粛も視野に入れ、無理のない活動を心掛けていきたいと思っています。引き続き、より一層のご指導ご支援をお願い致します。



## 令和4年度地子連の活動について

来年度は、上記の通り、集合研修によるサブリーダー研修を行う事にします。右表の体制にて、安全に十分な配慮しながら活動いたしますので、よろしく願いいたします。(令和4年4月1日)



## 令和4年度由井第一地区役員・協力委員

役職	氏名	出身单位名称
会長	酒井 敬夫	北野
副会長(市子連・研修)	松田 和広	北野
〃 (研修・行事)	溝口 真理子	打越
会計	石井 清美	北野
事業担当(研修・市子連)	弘田 暢幸	北野
事業担当(研修・行事)	佐藤 貴仁	北野
〃	村田 良	北野
〃	山崎 祭	北野
〃	山田 隆典	打越
〃	山本 清美	北野
会計監査	奥野 玉紀	北野
〃	長谷川 真紀	北野
協力委員	高橋 みゆき	北野
〃	長谷川 真紀	北野
〃	平野 幸一	北野

## ドッジビー VS ニュースポーツ

日時：4月30日(土) 09:30集合  
場所：小学校体育館で開催を調整中  
対象：全学年児童と保護者の方々  
※三年生以下は保護者同伴必須

新型コロナウイルスの感染状況により変更もあります。



## 秋晴れの野外研修へ参加

北野子ども育成会  
長谷川 真紀

10月の素晴らしい秋晴れの日。北野子ども会と合同で行われた、地子連さんの一泊二日檜原村へのキャンプに家族全員でお世話になりました。この大変な状況下に細心の備えをもって実行して下さった

その時間は、全てがキラキラした幸福な、ものすごく幸福な時間でした。

一年生になった次男ははじめて参加のお泊まりキャンプ。親子共々尻込みしていた子どもだけでのバンガロー泊、みなさんからの「○○ならやれるよ！チャレンジしてごらん！！」の後押しに、お兄さん達と過ごせ、ちょっぴり胸をはれた冒険の夜。それぞれ中・高校生になった長男、長女も自分達がそうしてきて貰ったのには及ばないながらも、小さい子に目を配り、場を盛り上げようと、普段親には見せぬ逞しい姿を示してくれていました。



研修場所には電車とバスと徒歩で移動

我が子ばかりでなく、はじめて一から自分達の食事を準備し、小さな手で包丁を扱い、飯ごうで米を研ぐ健気で懸命な姿や、与えられるばかりでなく、一から自然の中で遊びを見つけ出し夢中になる姿には目頭を熱くしました。

その他にも、幻想的な夜のキャンプファイヤー、竹で一から作った水鉄砲、煙まみれになっての大自然の中での火おこし、書ききれない程の楽しかった



煙に涙しながら頑張った火おこし



みんなで作ったカレーライス最高の晩ご飯



UF0が飛んでそうな星空の下でキャンプファイヤー

でき事、もう何もかもが素晴らしい仲間との貴重な時間でいっぱいでした。

こんな気持ちをたくさんの方に経験していただきたい。また、子ども達が生まれ育つこのふるさとに、自分の味方になってくれる、たくさんの仲間を作って欲しい。例えこの町を離れても、自分が手を差しのべてもらった経験を必ず他で生かせる、人間力のある人になってくれると信じて

いるから。来年はもっともっとたくさんの新しい仲間が、この素晴らしい体験を共にしてくれることを願っています。何より、酒井会長をはじめ役員の方々の多大なるご尽力に、この場をお借りし、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました！！



竹から自分で作った水鉄砲で的を狙え

### 指導者として野外研修に参加して感じたこと

ジュニアリーダー  
長谷川 真子

例年のキャンプは夏に行っていましたが、コロナの影響で開催も危ぶまれる中、大人の方々が楽しい思い出をと、今年は例年とは異なったやり方で、秋に行い、また地子連と北野子ども会が合わさったキ

ャンプを行っていただきました。私はジュニアリーダーとして初めて参加させていただいたキャンプでした。改めて子どもたちをまとめる大変さ・大人の方々のありがたみを深く感じました。私は今までこんなにも温かい方達に囲まれて、楽しい思い出を作って行けたのだという感謝と同時に、これを今度は私が子どもたちを支える立場として次の世代へと受け継ぐことが大切なのだと感じました。地域には素敵な方々がいっぱいいて、私はその環境で育ててもらい嬉しく思いました。



夜は少し寒かったけど、お天気に恵まれて色んな事が体験できた最高の二日間でした



## 北野子ども会のご紹介

北野子ども会育成会会長  
松田 和広



北野子ども会では、安全に考慮しながら活動継続中ですので、年間通して随時会員募集中です。ご興味のある方は左のQRコードをスマホで読んでみてください(^o^)

北野子ども会は、コロナ禍ではありますが感染症拡大防止に配慮のうえ、子ども達にいろいろな体験をして欲しいと願い、できる活動をできる限り実施しています。

令和元年度より始めた畑作収穫体験では、ジャガイモ、サツマイモ、里芋などを栽培。初夏と秋に行ったイモほりにおいては、当日はどちらも豊作で、子ども・大人ともに大喜び。旬の野菜をおいしく味わうことで食育にもなりました。

社会情勢を見極め延期していた新会員歓迎ボウリング大会と宿泊キャンプ、そしてクリスマス会も秋から初冬にかけ実施。久しぶりの宿泊キャンプでは定番の野外料理にキャンプファイヤーと、子ども達に人気の川遊びは季節外れのため、代わりに天然竹で水鉄砲を作り楽しみました。クリスマス会は子ども達の発案で参加者が室内装飾、手作りゲーム、室内レク、プレゼント交換を行い、長谷川姉弟実演の紙芝居を鑑賞。子ども達自らの企画で楽しいひと時を過ごすことができました。

なお、北野子ども会は『保護者にとっての役員負担問題』の解決に取り組んでいます。「必ず役員が回って来るから子ども会への入会はちょっと(躊躇)」との心配は御無用です。何故なら、ジュニアリーダー(中学生)の活躍もあり、行事等は子ども達の意見を取入れつつ、保護者の負担を極力減らして実施します。また、いわゆる3役は、子育てが落ち着いたOB・OGでも担うこともでき、保護者の方も楽しく参加できる活動を行っております。会員は随時募集中です。2年生以上の入会も大歓迎。楽しい北野子ども会への入会をお待ちしています。



## 楽しいクリスマス研修会

由井第一地区地子連副会長  
溝口 真理子

新型コロナウイルスの感染が少し落ち着きをみせていた12/4に、春日会館にてクリスマス会を実施いたしました。多人数になるのを防ぐため、過去のサブリーダー研修に参加した小学生と北野子ども会の会員さんに限定したお知らせとした事と

、周辺団体のイベントとも日程が重なり、あいにく小学生の参加者は少ないまま開催。最初は、子ども達に戸惑う様子も見えたのですが、クリスマスにちなんだ室内ゲームが進むうちに、笑顔もこぼれて盛り上がってきました。最後は、お馴染みのお父さんに似たサンタさんが隣の控え室から登場しプレゼント交換。子どもも大人も一緒になって、久しぶりのクリスマス会を楽しめました。



定番のフルーツバスケットは楽しい



待ちくたびれたサンタ



キャンドルサービスで厳かな雰囲気